

# 11月の附属図書館長セレクションシートは の3枚に決定しました



ペンネーム: kyokoko

タイトル King Lear william shakespeare

シリーズ名 Person English Readers

レベル 3 語数 14605

面白さ: 最高! おもしろい まあまあ いまいち つまらない

紹介コメント:  
シェークスピアの「リア王」も短くコンパクトに楽しめる一冊です。昔よんだことのある(日本語で)作品でしたが改めて読み返し、しかも英語で読むと新鮮でした。演劇の脚本仕立てで書かれているので、演出方法など考えたイメージが楽しく、倍増はあります。名著が簡単によむ英語の勉強にもなるので一挙二得です。

ペンネーム: 岡山 総社

タイトル Sherlock Holmes Short Stories

シリーズ名

レベル 2 語数 6280

面白さ: 最高! おもしろい まあまあ いまいち つまらない

紹介コメント: シェーロック・ホームズの短編を3本まとめた一冊です。各々の話は、短いので非常に読みやすく、全体像が掴みやすいため良いと思います。また私の抱くホームズに対するイメージとちがって思っていたのですが、物語の中で失敗をいくつかはまっています。意外性を感じました。ホームズに関する本は他にもあるので、今日を機にこちらも読んでみようと思えました。

ペンネーム: J I J I

タイトル 70 Japanese Gestures

シリーズ名 LADDER SERIES

レベル 4 語数 6650

面白さ: 最高! おもしろい まあまあ いまいち つまらない

紹介コメント:  
まず、半分は写真がとれている本なのでとても読みやすいです。また、実際にしごきをしているおじさんの写真もシールドで面白いです。70もの例があるので中にはなじみのあるものもあります。例えば、「左うちわ」「右びき」等がありました。知らない方もいるのではないのでしょうか。さらに、「興味深いのが子供のしごき」の章です。なかなかいいものや、「霊柩車を通る」という少し変わった種もあります。しごきの紹介は主に2つのパートに分かれています。1つは一般的な説明。もう1つは筆者の独特な解釈が書かれています。さくさく読んで楽しい本を手にとってみてください。

## 附属図書館長セレクションとは…

11月の英語多読強化キャンペーンに応募いただいたコメントシートから、矢部附属図書館長が、とくるコメントをセレクトしました。提出下さった3名の方、ありがとうございました。チャレンジ達成の参考にしてください！ 12月も、すてきなコメントをお待ちしています。

